

子どもの会話力の見方と評価

—バイリンガル会話テスト (OBC) の開発—

ORAL PROFICIENCY ASSESSMENT FOR BILINGUAL CHILDREN

カナダ日本語教育振興会

THE CANADIAN ASSOCIATION FOR JAPANESE LANGUAGE EDUCATION

©Copyright 2000 by The Canadian Association for Japanese Language Education.
All rights reserved

No part of this publication may be reproduced or transmitted in any form or by any means, electronic, or mechanical, including photocopying, recording, taping or any other information storage and retrieval systems, without the prior written permission from the Canadian Association for Japanese Language Education.

The contact address is:
Canadian Association for Japanese Language Education
382 Harbord Street
Toronto, Ontario
Canada M6G 1H9

The Canadian Association for Japanese Language Education gratefully acknowledges the assistance of the Japan Foundation through its Fellowship Program and the Assistance Program for the Development of Japanese Language Printed Teaching Resources.

The Canadian Association for Japanese Language Education is deeply indebted for the generous support of the National Japanese Language Research Institute, Tokyo, Japan, and for the cooperation and assistance of the following schools in field testing:
Shimura Elementary School, Tokyo, Japan
Nishimachi International School, Tokyo, Japan
Kokugo Kyoshitsu Heritage Japanese Language School, Toronto, Canada
The Giles School in Toronto, Canada

ISBN 0-921831-40-4

Printed in Canada

Canadian Cataloguing in Publication Data

Nakajima, Kazuko
Oral proficiency assessment for bilingual children

Text in Japanese: summary in English.
Includes bibliographical references.
ISBN 0-921831-40-4

1. Japanese language – Study and teaching as a second language (Elementary)
2. Japanese language – Ability testing.
3. Bilingualism in children – Testing. I. Title.

PL539.2.N34 2000

372.65'956

C00-930327-8

この本をお読みになる方へ

OBC 会話テストはカナダ日本語教育振興会（1988年創立）のメンバー有志によって開発されたものです。カナダはカナダ生まれの移住者の子どもや、学齢期にカナダに移動してきた子どもの母語保持政策をとっている世界でも数少ない国の一つです。そのため、学校で現地語（英語か仏語）で学習しながら、放課後や週末になると、課外で日本語を習う子どもが多いのです。このような環境の子どもたちは自然の力にまかせておくと、現地語の方が強いことば、日本語が弱いことばになります。親が日本人で幼児のころは話せた日本語も、小学校に上がって学校生活が定着するころになると、聞いて理解できても応えるのはすべて現地語という子どもが多くなるのです。

このような状況では、親や教師達が心して日本語で話しかけ、日本語で話し合っただけで日本語の保持の手助けをしないと、日本語は死んでしまいます。いったん話す力が落ちてしまうと、日本語の読み書きの力は育ちません。話す力がすべての日本語力の基礎になっているのです。OBC 会話テストはこのような環境にある子どもたちの会話力を評価するためのツールです。家庭の中で育った会話力を正當に評価することによって、日本語で話すことは楽しいこと、大事なこと、自分にもできること、という実感を持って日本語学習に前向きな姿勢で取り組んでもらうためのものです。OBC 会話テストにはこのような親と教師の願いが込められているのです。

OBCは、テストというよりはむしろ「会話力のカルテ」と言った方がよいでしょう。体の具合が悪いときに、お医者さんに診断してもらうのと同じです。会話力を基礎面、対話面、認知面の3面から調べますから、どんなところが強いかわかるとか診断できます。会話力というものは、授業で接している教師や、寝食を共にしている親にはなかなか判断しにくいものです。OBCのようなツールを使つて的確に判断し、指導の参考にする必要があります。また日本語と平行して現地語のテ

ストもすれば、2つのことばが現在どのような発達状況か知ることができます。これは教師にも親にも貴重なデータであり、バイリンガル、マルチリンガルな子どもを育てる一助ともなるものです。

子どもの会話力は一つの物差しでは、はかれません。年齢により、言語環境により、そして子どもの性格によって期待できるレベルが非常に異なります。このため、語彙テストや読解テストのように、日本で育つ日本人の子どもを基準に標準化し、母語話者と比べて偏差値を出すというわけにはいきません。あくまでも与えられた環境の中で、現時点で子どもの会話力がどのような状況にあるかを知るためのチェックポイントです。テストの結果も一つの点数や評価値として一人歩きさせないように、日頃の観察その他と合わせて、子どものことばの発達状況全体を推察し、モニターするために役立てていただきたいと思います。

会話テストは役に立つのは分かるが、一人一人面接している時間がない、またトレーニングを受ける時間とお金がないと言われる方も多いでしょう。OBCはこの点を何年もかけて研究を重ね、所要時間は10分、トレーニングはほとんど必要なしというところまでこぎつけました。またOBC 会話テストが母語保持のためだけでなく、国内の外国人子女や、イマージョン方式で日本語を外国語として学んでいる子どもにも役立つことが確認できました。

私どもの8年にわたる努力が何らかの形で21世紀を担う子どもたちの役に立てばうれしいと思います。

OBC プロジェクト代表 中島和子
1999年12月30日

目次

この本をお読みになる方へ..... iii

第1章 年少者の日本語

1. 年少者の日本語教育とは?.....1
2. 年少者の日本語教育とバイリンガル教育理論.....1
 - 2.1 2言語の関係について.....1
 - 2.2 L1とL2の力関係.....4
 - 2.3 2言語の到達度と認知面、帰属意識への影響.....5
3. 年少者の日本語教育の4つの形態と2言語の発達.....6
 - 3.1 JNL「母語補強のための日本語教育」.....6
 - 3.2 JHL「母語継承のための日本語教育」.....6
 - 3.3 JSL「第2言語としての日本語教育」.....6
 - 3.4 JFL「外国語としての日本語教育」.....6

第2章 会話力の評価

1. 会話力とは?.....9
2. これまでの会話力テスト.....10
3. 「コーン型」か「なべ型」か.....10
4. 子どもの会話力評価の問題点.....12
5. 日本で育つ母語話者小学生の日本語の会話力.....12

第3章 OBC会話テストの概要

1. OBCテストのねらいと特徴.....15
2. OBCテストの構造.....16
3. OBCテストの内容.....16
 - 3.1 導入会話.....19
 - 3.2 ウォーミング・アップ.....19
 - 3.3 基礎タスク.....20
 - 3.4 対話タスク.....20
 - 3.5 認知タスク.....21
4. OBCテストの実施方法、採点、評価.....21

 1 ウォーミング・アップのためのアクティビティー

第4章 テストの実施に当たって

1. 用意するもの	27
2. カードの使い方	28
3. テスト中に生ずる問題への対処	29
4. テスターの態度と言葉遣い	29
5. 2つの言語のテストをどう実施するか	30
6. 保護者、被験者との連絡	30

2 言語環境調べ

第5章 絵カード




1. 絵カードの種類と目的	37
1.1 語彙カード	37
1.2 基礎カード	38
1.3 対話カード	39
1.4 認知カード	39
1.5 代用カード	39
2. 語彙カードの使い方	40
3. 基礎カード・対話カード・認知カードの使い方	41
4. 代用カードの使い方	47
5. 絵カードの作成に当たって	50

3 絵カード

第6章 年齢・学習環境に合わせたOBCテストの実例

1. 年齢との関係	77
2. 言語環境・学習環境との関係	78
3. 2言語の関係	79
4. 年少者（5-6歳児）のためのOBC	81
実例1. 国語教室（JHL）の6歳児	82
5. 外国語学習者（JFL）のためのOBC	85
実例2. カナダの日本語イマージョン（JFL）	85
実例3. 日本のインターナショナルスクール	88

6. 継承語学習者（JHL）のためのOBC	91
実例4. カナダのJHL中学生	92
7. 第2言語学習者（JSL）のためのOBC	95
実例5. 国立国語研究所の外国人子女調査	96
8. 補修校生徒（JNL）のためのOBC	97








-  4 外国人子女（JSL）OBCフローチャートと注意事項
-  5 ブラジル人子女（JSL）OBC：ポルトガル語
-  6 中国人子女（JSL）OBC：中国語

第7章 採点と評価

1. 採点と評価の方法	107
1.1 まず〇×で採点	107
1.2 会話力を三面で評価する	109
1.3 採点・評価の例	111
2. 評価の記録とレポート	113
3. 各評価項目の焦点	116
4. 採点・評価の問題点	121
4.1 テスターに無言で対応	122
4.2 「分からない」「知らない」の連発	122
4.3 ノンバーバルの応答をどう扱うか	123
4.4 知識不足かことばの力の限界か	123
4.5 性格か語学力不足か	123
4.6 文化的背景によって起こるギャップ	124
4.7 強いことばと弱いことばの違い	124
4.8 コミュニケーションの力が正確度か	125
4.9 方言話者、地域差の問題	125
4.10 一対一の大人との会話とグループの中での会話、子ども同士の会話	125
5. 会話力の2言語の関係—フィールドテストを振り返って	127

7 採点項目例

おわりに	135
OBC会話力テスト開発の経緯	136
参考文献	139

図表リスト	表 1	年少者のための日本語教育の諸形態	2
	表 2	会話力の三面評価	110
	表 3	JHL中学生タスク採点結果	111
	表 4	JHL中学生会話三面評価	111
	表 5	会話力総合評価表（教師用）	114
	表 6	レポートカードサンプル（保護者用）	115
	図 1	カミンズの「2言語相互依存説」	2
	図 2	ことばの技能の4領域	2
	図 3	カミンズの「4面説」	3
	図 4	2言語の相互依存関係	4
	図 5	2言語の到達度とバイリンガルの4つの型	5
	図 6	会話力の発達過程	9
	図 7	会話タスクの難易度	10
	図 8	コーン型となべ型	11
	図 9	OBCの構造	16
図 10	OBCテストのフローチャート：日本語版と英語版	17	
図 11	テストと被験者の位置	27	
図 12	カードのめくり方	28	
図 13	年少者のためのOBC	81	
図 14	JFLのためのOBC	85	
図 15	JHLのためのOBC	91	
資料		1 ウォーミング・アップのためのアクティビティー	23
		2 言語環境調べ	33
		3 絵カード	55
		4 外国人子女（JSL）OBCフローチャートと注意事項	99
		5 ブラジル人子女（JSL）OBC：ポルトガル語	102
		6 中国人子女（JSL）OBC：中国語	104
		7 採点項目例	131